



ご利用ください 

デマンド（予約）型乗合タクシー

問 未来創造課（本庁舎内） ☎ 88 - 5360



デマンド（予約）型乗合タクシーは、通院や買い物などの日常生活を支える身近な公共交通です。

■運行範囲 / 同一地域内（柏原・氷上・青垣・春日・山南・市島）の自宅・病院・商店・駅・公共施設・自治会の公民館・バス停などの施設で乗降可

■運行日 / 月・火・水・金

■運行時間 / 午前：8時便・9時便・10時便・11時便・12時便、午後：2時便・3時便

※1時間ごとの運行のため、乗車～降車は1時間内に行います。

■利用方法

①市役所・各支所の窓口で利用登録を行う。

※初回利用時のみ

②登録後、電話で予約して利用する。

▼予約可能日時：月・火・水・金の午前8時～午後4時。8時便は前日までに、9時便以降は各便の30分前までに予約が必要です。

■運賃

▼13歳以上の人：1回につき300円

▼7歳～12歳の人、身障手帳などの所持者、身体障害者手帳第1種・療育手帳A区分・精神障害者保健福祉手帳1級の手帳所持者の介助者として同乗する人：1回につき200円

▼7歳未満の人：無料※保護者の同乗（有料）が必要
※11枚つづりの回数券を10枚分の値段で購入できる、お得な回数券があります。詳しくは、広報たんば3月号と同時に配布した「てくてくたんば」をご覧ください。

電話予約：デマンド予約センター ☎ 72 - 5500

市長コラム

丹波語り

社会的距離



新型コロナウイルスの集団感染を避けるためには、3密（密閉、密集、密接）状態を作らないことが重要であることはご存じの通りです。加えて、国の提案した「新しい生活様式」の中では「社会的距離」の確保が叫ばれています。

最近しばしば耳にする「社会的距離」とは何でしょうか。日本では人と人の身体的距離を適切に保つことを指すようです。

ウィルスを持つていても全く無症状の人もあります。それと知らず接触してしまうと、気づかぬうちに他人に感染させてしまうなど、自分自身が感染源になってしまうおそれがあります。

また、くしゃみや咳などによる飛沫感染を防ごうと思えば、どのくらいの距離が適当なのでしょう。厚生労働省では「2m程度」（最低でも1m）を推奨

しています。
日常生活においてこの距離を保ち続けることは容易ではありませんが、家族を守り、日本を守るため、できる限り意識した行動をとるよう心がけましょう。

ところで、新型コロナウイルスは人口が集中している都市部の方が感染のリスクが高く、逆に但馬・丹波のような人口過疎地域では、そのリスクは明らかに低減されています。

日本では、「行政効率」などを求めるために、「コンパクトシティ」（街の機能を一か所に集約する）議論が進められてきました。しかし皮肉にも、コロナウィルスは「コンパクトシティ」よりも、「丹波市まちづくりビジョン」に定めた「住み慣れた地域で分散して住み続ける」スタイルが「新しい生活様式」にふさわしいことを気づかせてくれたのかもしれない。

丹波市長 谷口進一